

市民懇談会 香南トーク



今年度も、4月10日から18日にかけて市内5カ所で懇談会を開催し、のべ108人の市民の皆さまにご参加をいただきました。

懇談会では、今後市が進めていく3つの『戦略的な取り組み』や、教育分野における重点的な取り組みなどについて説明し、ご意見やご要望をいただきました。その後、地域のことや行政全般に関して、参加者の皆さまと意見交換を行いました。懇談会でいただいたご意見・ご要望を抜粋してご紹介します。

だきたいと思います。複数案それぞれに対して、皆さんがどう感じられるのかを基に方向性を決めていくように計画しています。

■三木教育長

保幼小中の連携について

Q 保幼小中の連携教育を進めていくために「全教職員を対象にした保幼小中連携教育研修会を行い、連携教育の理解を深め、ねらいをもって実践する」と説明があったが「連携教育の理解」とは何か。また、具体的にどういった「ねらい」をもって実践するのか。

A 連携教育という言葉は、全国の学校で言われるようになりましたが、保育所・幼稚園・小学校・中学校の全てを一本にした香南市の連携は、全国的にみても珍しい取り組みです。

「連携教育の理解」とは、0才から15才までの香南市保幼小中連携プログラムの中で、子どもの発達段階に応じて定着させたい力（コミュニケーション能力・規範意識・自尊感情）を、それぞれの職員が共通認識として理解しているというも



子育て施策について

Q スーパーがなくなった町もあり、今後住みにくくなる。地域のつながりも少なくなった。現状では子育てしやすいとは思えず、県外にいる子どもにも帰って来いとは言えない。保育時間が長くなったり良い面もあるが、塾もなくなり、学習環境も充実していない。今掲げている子育て施策だけでは足りないと感じる。もう少しレベルアップしてほしい。

A 香南市に帰って来たい、帰って来てほしいと思っている方は多いと思います。しかし、実際に帰って来る人が少ないのが現状ではないかと考えています。まだまだ対策が十分でないというのは私も同じ想いです。地域にいろいろなものがなくなつてき

のです。それぞれの校区で、15才までにどういった力をつけていくのかなど、目的を持って「ねらい」を定めて取り組みを実践し、より良い教育を目指しています。

■学校教育課

市のPRについて

Q 市外に行くとき香南市の存在を知らない人も多い。野市町の動物公園や赤岡町のどろめ祭りなど、他自治体にはない魅力的なものが十分にあるので、知らない人がいることを前提に、もっとPRしていただきたい。

A 今年3月1日で、香南市は合併して18年を迎えました。市長として、さまざまな場面でアピールしておりますが、まだまだ広くは伝えきれないと感じております。五つの町村が合併してできた香南市は、それぞれに歴史、文化、伝統がありま

Q 人口の減少は仕方ないと思うが、そこにどう歯止めをかけるのか。野市町は発展しているが、他の地域への対策はどうか。

ている現実ではありますが、少しでも、できることを考えていきたいと思っています。

■濱田市長

人口減少対策について

A 市が主導で示していくことも大事ですが、それぞれの地域に住む方々が何を望み、どう考えていらっしゃるのかということが、それ以上に大切と考えています。市全体を野市町と同じように発展させるのは難しいとは思いますが、地域の方々が町を盛り上げていく意志を持つ限り、地域は発展していくと思います。そういった地域の声に対して市が後押しをしていく形が良いのではないかと考えています。地域にある魅力を活かしながら、まちづくり協議会や集落活動センターとともに考えていくことが大切だと思っています。

■濱田市長

図書館の本の返却方法

Q 図書館で借りた本を支所等で返却することはできないか。

るんだと認識してもらえようPRしていきたいと思っています。

■濱田市長

A 市民館等での返却について検討します。

■三木教育長

※後日、新たに赤岡市民館と吉川市民館（吉川防災コミュニティセンター）で本を返却できるようにしました。ぜひご利用ください。



※掲載にあたり、発言の一部を誌面に書き直させていただいています
※掲載している内容は、掲載写真に載っている市民の方の発言ではありません

学校等の規模適正配置について

Q 複数の案を作成してから私たちに提示することだが、アンケートの取り方と、どのように今の若い世代の意見を聞いていくのかを教えてください。

A まずは、皆さんの思われる「適正」について教えていただくためのアンケートの実施を考えています。アンケート用紙に記入、または用紙記載のQRや市ホームページからインターネット経由でご意見をいただきます。そして、できるだけ多くの方からの「適正な学校とは何か」や、「どんな学校が理想的なのか」といったご意見を集約し、それを基にいくつかのパターンに分けてお示しします。それに対して改めてご意見をいた

市民懇談会へのご参加 ありがとうございました

市民懇談会の目的は、市民の皆さんに市の取り組み重点施策などを説明するとともに、地域の生の声を行政の施策等に反映させていくことです。

皆さんからいただいたご意見やご提案、また当日の回答や後日対応の内容を、地区ごとに「市民懇談会カルテ」としてまとめています。まちづくり協議会が管理する公民館を中心に次の場所へ設置していますので、ぜひご覧ください。

■市民懇談会カルテ設置場所

- 赤岡地区：赤岡支所
- 香我美地区：香我美支所、岸本防災コミュニティセンター、徳王子公民館、山南防災コミュニティセンター、山北公民館、西川公民館、東川公民館
- 野市地区：市役所2階市民活動支援スペース、野市図書館、みどり野東公民館のいちふれあいセンター
- 夜須地区：夜須支所
- 吉川地区：吉川支所
- ※市民活動支援スペースと野市図書館には全地区分を置いてあります